

湊川短期大学 「兵庫県立人と自然の博物館と 連携協定を締結しました。」

短大では、3月26日に兵庫県立人と自然の博物館(以下「ひとはく」)と連携協定を結びました。

短大ではこれまでも「地域社会入門」の授業で、ひとはくのスタッフが講義を行ったり、ひとはくスタッフが運営する有馬富士自然学習センターでの子ども向け自然体験イベントで学生がボランティア活動をするなど交流を重ねてきました。

ひとはくでの締結式では中瀬勲館長からは「一緒に子どもの自然学習力を育てていきたい」、末本学長からは「地域の役に立つ教育につなげたい」などのコメントがなされました。

今後は今回の協定締結を契機として、学生がひとはくのイベント運営にボランティアスタッフとして関わるなど、更に連携を深めていきます。



三田松聖高等学校「第69回入学式」



4月6日(土)、校庭の桜も八分咲きの中、「第69回入学式」が行われ252名の入学生を迎えました。今年の入学式は、新時代「令和」が始まる直前の「平成」最後の式であり、学園にとっても創立100周年の記念すべき年の式でした。則木校長は入学生に対し「高校生活の中では、楽しいことばかりではなく、辛くて苦しいこともある。しかし、問題があるということは、懸命に生きている証である。問題に直面したとき、状況を冷静に見つめ、受け止め、前向きに考える謙虚さとベストを尽くすことが大事である。そうすれば解決する答えも必ず見つかる。」と熱く語りかけました。

週が変わり8日(月)、2・3年生の始業式終了後、1年生歓迎の対面式が行われました。新入生へのエールでは、吹奏楽部の演奏に合わせ、野球部全員が野球応援のパフォーマンスを披露し、上級生パワーあふれるセレモニーとなりました。
頑張れ!第69回入学生。



みなとがわ人物紹介



湊川短期大学附属 北摂中央幼稚園
皮下 莉子先生

今年4月から中央幼稚園に勤務されている皮下莉子先生の紹介です。湊川短期大学幼児教育保育科を卒業後実習期間を経て今年度より当幼稚園に先生として赴任しました。

「短大時代に学友会の大学祭スタッフとして何ごとも人とのコミュニケーションが大切なことを体験し、様々な困難にもあきらめないうで、粘り強くとりくむことが成功に結ぶつく事をしました。保育実習中に担当の先生が園児たちから慕われている光景に触れ、私自身も厳しさと優しさを持ちながら笑顔で子供たちと接していければと思いました。」とのことでした。趣味は水彩画、自分の性格は粘り強いことが特徴だという和歌山出身のキュートな先生です。